

## 高松地区中学校新人体育大会 剣道競技 要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上と心身ともに健全な中学生を育成する。
- 2 主催 高松地区中学校長会  
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会  
高松地区中学校体育連盟
- 3 主管 高松地区中学校体育連盟剣道競技部
- 4 期日 令和7年10月4日（土）9時00分 開始式
- 5 場所 牟礼総合体育館
- 6 参加資格 学校部活動においては、高松地区内の中学校1・2年生に在籍する生徒であること。  
上記の中学校で各校男女1チームとする。（合同チームでの参加は認められない）  
地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規程」を遵守している団体であること。
- 7 引率・監督 引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員（※）とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。  
※ 部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- 8 競技役員
- |              |       |        |        |        |       |
|--------------|-------|--------|--------|--------|-------|
| 競技委員長        | 吉田 崇  | 藤澤 一恵  | 松本 邦利  |        |       |
| 競技副委員長       | 日吉のり子 |        |        |        |       |
| 審判長          | 河村 愛弓 |        |        |        |       |
| 審判主任         | 楠見 浩三 | 蓮井 栄司  | 島本 千春  | 亀岡 政哉  |       |
| 審判員<br>(順不同) | 宮本 吉彦 | 竹下 真司  | 錢谷 健吾  | 小川 勝   | 久保 泰博 |
|              | 鳥居 弘毅 | 小川 和真  | 竹下 玄真  | 雉鳥 史人  | 松本 若菜 |
|              | 山下 渉  | 久枝 小太郎 | 岩部 広志  | 立川 真美  | 諏訪 恵美 |
|              | 葛西 賢祐 | 坂口 茂樹  | 岡西 貴史  | 松本 一晃  | 木村 繁  |
|              | 井口 雅博 | 江崎 誠一  | 松下 明弘  | 橋本 要   | 溝渕 朝信 |
|              | 三木 琢司 | 林 賢人   | 池内 康平  | 國方 直樹  | 上原 健司 |
|              | 小野 雅史 | 米 健汰   | 小島 崇孝  | 白川 銀二  | 森澤 真仁 |
|              | 亀山 貴弘 | 倉永 大資  | 大北 勝   | 小川 隆成  | 市原 雅斗 |
|              | 酒井 祐司 | 小山 順子  | 若佐 ゆかり | 中川 雄介  | 谷口 公庸 |
|              | 東河 翔士 | 吉田 香代  | 都倉 健太  | 吉川 真三基 | 瀧本 京子 |
|              | 田村 聰  | 横田 肇   | 寒川 祥   | 玉井 僚   | 芦田 麻波 |
|              | 東 俊輔  | 大下 菜摘  |        |        |       |
- 総務 山神 玄 進行係 亀岡 政哉
- 救護 幡瀬 宝子
- 補助員 高松地区中学校生徒
- 9 試合方法 男女とも5人制の団体戦とする。
- 10 競技規則 (公財)全日本剣道連盟剣道試合審判規則・細則、並びに令和7年度(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項、令和7年度香川県中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項を遵守して実施する。更に、以下を含めた試合・審判の方法とする。  
○(公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判運営要領の手引き」令和6年9月1日改訂  
○「令和7年(公財)日本中学校体育連盟剣道競技部 審判員共通認識事項」令和6年10月1日
- 男女ともに、予選をリーグ戦方式で行う。詳細については、参加校数を踏まえ、運営委員研修会で決定する。
- 試合時間は3分で行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- チームの勝敗は、勝者数法を用い、勝者の数によって勝敗を決定する。勝者数が同数の場合は、得本数の多い方を勝ちとする。勝者数、得本数が同数の場合は、リーグ戦においては引き分けとする。
- トーナメント戦や順位決定が必要な場合は、任意の者による代表者戦を3分1本勝負で勝敗が決するまで行う。延長戦は以下に従う。リーグ戦の得点は、勝ち1点・引き分け0, 5点・負け0点とする。

**延長戦** 延長戦は2分ずつ区切る。試合時間3分→延長2分→延長2分→小休止（深呼吸をする程度）→延長2分→延長2分→面を外しての休息・給水（5分）→延長2分→延長2分→小休止（深呼吸をする程度）→延長2分→延長2分→面を外しての休息・給水（5分）→試合の続く限り繰り返す。  
※ 主審の判断により、選手の体調が優れない場合などは、小休止の際も必要があれば給水の時間を設けることがある。

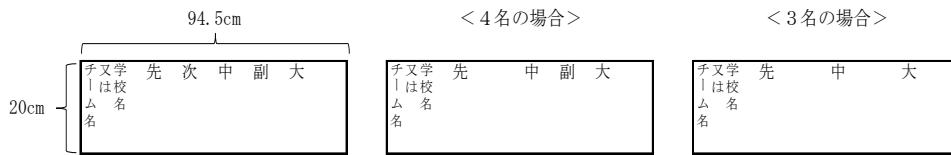
**竹刀** 竹刀の長さは男女とも114cm以内、重さは、男子440g以上、女子400g以上とする。  
(化学繊維竹刀の使用は認める。) 弦の色は黄・白、つばの色は革色（白色も可）とする。  
剣先の太さは、男子2.5mm・女子2.4mm以上、先革の長さは、50mm以上とする。  
ちくとう部の最小直径は男子2.0mm、女子は1.9mm以上とする。

**オーダー等** オーダーは当日のオーダー表提出で確定とする。  
選手変更については、最新の申込書に記載してある選手のみとし、審判主任に申し出て、変更者の位置に入れることができる。変更者の再出場は認めない。  
正当な手続きを経ずに交代した選手が出場した場合、その選手の試合は不戦敗とみなす。  
※9月11日(木)の申し込み後に、特段の事由があり登録選手の変更を希望する場合は、大会前日までに本大会の連絡先（下記参照）に連絡をしたうえで、各学校で変更届と申込書を作成し、大会当日に持参する。それともとに大会当日、監督会議で協議し、競技委員長が判断する。  
突きと上段・二刀は禁止とする。

**11 表彰** 男女優勝校に優勝盾・賞状、2位・3位に賞状を授与する。

**12 参加上の注意**

- (1) 剣道具の垂れ中央に学校名及び姓を記入した名札を着用のこと。
- (2) 紅白の目印は各校で準備すること。
- (3) 会場フロア内での指導は監督、部活動指導員、外部コーチ、引率のみとする。
- (4) 竹刀の検量を実施する。なお、事前に各校で十分に点検しておくこと。
- (5) オーダー表、選手順は、次の規定により、出場校で準備の上、試合当日に持参すること。



**13 申込方法** 令和7年9月11日(木)までに、以下の2箇所にメールで提出する。

**【申込】**

- ① 高松地区中学校体育連盟事務局 (takamatsu-t-c@me.pikara.ne.jp)
- ② 香東中学校 山神 (ge38498@edu-tens.net)

**14 運営委員研修会** 令和7年9月18日(木)15:30～ 高松市立香東中学校

- 15 その他の**
- ・ 本大会開催に伴う生徒の災害については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブ活動から参加している選手については、チームが独自に加入している傷害保険を適用する。
  - ・ 男女シード校は、研修会にて協議のうえ、決定する。  
県新人大会（11月8日）への出場は、男子12チーム、女子は全チーム。

本大会の連絡先 高松市立香東中学校（TEL 886-6580） 教諭 山神 玄